

2018年5月6日

消化器外科・腫瘍内科に、過去に通院・入院された患者さんへ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 腹腔洗浄細胞診陽性と診断された膵がん症例に関する後ろ向き観察研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 腫瘍内科 教授 辻晃仁

(この研究は、静岡県立静岡がんセンターを主幹機関とする多施設共同研究として行います)

[研究の目的]

腹腔洗浄細胞診陽性と診断された膵がん患者さんに対する治療方針は様々であり、その治療内容や成績は明らかではありません。また、頻度が少なく標準治療を確立することは困難でした。今回の研究では、腹腔洗浄細胞診陽性膵がん患者さんの治療内容および成績を明らかにし、最適な治療方針を検討することが目的です。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2007年1月から2015年12月に開腹術または腹腔鏡検査にて腹腔洗浄細胞診陽性と診断された膵がんの方

○利用する検体・診療情報

診療情報：生年月日、性別、腹腔洗浄細胞診の検体採取日・採取方法・細胞診の結果、超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診の実施の有無、がんの状態、治療内容・結果、血液検査の結果、転帰

[外部への検体・診療情報の提供]

利用する本学所持の診療情報は、患者さん個人が特定できない状態とし、電子メールまたは郵送で、静岡県立静岡がんセンターへ提供します。

[研究組織]

大阪医療センター 濱 直樹
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 堀口 繁
神奈川県立がんセンター 森永 聡一郎
関西医科大学附属枚方病院 廣岡 智
九州がんセンター 杉町 圭史
国立がん研究センター中央病院 奈良 聡
国立がん研究センター東病院 小西 大
埼玉県立がんセンター 坂本 裕彦
四国がんセンター 浅木 彰則
自治医科大学 三木 厚
聖隷浜松病院 室久 剛
帝京大学医学部附属病院 和田 慶太
東海大学医学部 中郡 聡夫

東京女子医科大学 樋口 亮太
東北大学病院 元井 冬彦
栃木がんセンター 白川 博文
兵庫県立がんセンター 津村 英隆
新潟県立がんセンター 塩路 和彦
山口大学大学院 松井 洋人

[研究代表者]

静岡県立静岡がんセンター 消化器内科 福富 晃

[研究事務局]

静岡県立静岡がんセンター 消化器内科 戸高明子

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1
香川大学医学部附属病院 腫瘍内科 担当医師 奥山 浩之
電話 087-891-2081 FAX 087-891-2476